



おくすり通信

No. 66 ワクチンの接種間隔2

こんにちは、薬剤科です。ワクチンの接種は1回で効果が得られるものと、複数回の接種が必要なものがあります。接種間隔は細かく決められているものもあるので間違えないように気をつけましょう。

《なぜ複数回の接種が必要なのか?》

ワクチンを1回接種しただけでは十分な免疫が得られない場合に複数回の接種が必要となります。生ワクチンは病原性を弱めた病原体からできているため、1回の接種で自然免疫と同様に強固な免疫が得られます。ただし、時間の経過と共に免疫が低下することがあるため、追加での接種が必要になる場合もあります。

不活化ワクチン（トキソイド含む）は体内で病原体が増殖しないため、1回の接種では十分な免疫が得られにくく、ほとんどの製剤で複数回の接種が必要になります。

《接種間隔一覧》

当院で接種できる主なワクチンの一般的な接種間隔を下表にまとめています。主に成人を対象とした接種間隔となっています。定期接種における接種間隔に関しては自治体が出している情報を参照してください。

ワクチン	接種回数	接種間隔	
生ワクチン	麻しん風しん混合 (MR ワクチン)	1回	-
	麻しん	1回	-
	風しん	1回	-
	おたふくかぜ	1回	-
	水痘 (带状疱疹予防として)	1回	-
不活化ワクチン (トキソイド含む)	肺炎球菌 (ニューモバックス NP)	1回	-
	インフルエンザ (6ヶ月~12歳)	2回	2~4週
	インフルエンザ (13歳以上)	原則1回	(1~4週)
	带状疱疹 (シングリックス)	2回	2ヶ月
	日本脳炎 (ジェービック V) (定期接種での接種間隔を記載)	1期初回 2回	1~4週
		1期追加 1回	初回免疫後おおむね1年
		2期 1回	9歳以上 13歳未満の者 (標準 9歳)
	B型肝炎 (ビームゲン)	3回	2回目: 初回から4週
			3回目: 初回から20~24週
	RSウイルス (アレックスビー)	1回	-
	ジフテリア破傷風混合トキソイド (2種混合) (定期接種での接種間隔を記載)	1期初回 2回	3~8週
1期追加 1回		初回免疫後6ヶ月以上 (標準 12~18ヶ月)	
2期 1回		11歳以上 13歳未満の者 (標準 11歳)	
破傷風トキソイド	初回 2回	3~8週	
	追加 1回	初回免疫後6ヶ月以上 (標準 12~18ヶ月)	

そのほか気になる点がございましたら、お気軽にご相談ください。